

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.12
7・8月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



音楽とはこんなにも神々しくありえるものなんだ——

ベルリンで感じたオーボエの魅力

== INDEX ==

Pick Up Artist **渡辺 克也**

さくらプラザ自主事業レポート

第2回 ガールズミュージック大会

ソプラノ歌手 市原愛の「ようこそ歌の世界へ！」

さくらプラザオープンデー 2015
「真夏のこども探検隊」の楽しみかた教えます！

連載

フランスの魅惑 -L'allure de la France- 安田 英主
出張! THE LEAPS の行ったるチャン!
サポートアーティストによるコンサートレビュー
さくらプラザ User's Voice
男は背中で物語る 戸塚見返親仁



オーボエ 渡辺 克也

—音楽というのはこんなに神々しく
ありえるものなんだ—

現在、ベルリンに在住し活躍されている渡辺克也さん。日本に在住していたころから多くの賞を受賞し、渡独。なぜ日本を離れてベルリンへ行ったのか…。25年在住しているベルリンに惚れ込む理由や音楽への熱い思いなどたくさんのお話を伺ってきました。

—オーボエを始めたきっかけは？

中学校の吹奏楽部がきっかけでした。最初は小学校の鼓笛隊でトランペットをやっていました。そのあと中学校でトランペットをやりたいと言ったら、希望者が多すぎるため「トロンボーンをやれ」と言われたのでまずトロンボーンをやりましたね。で、2年生のときに3年生が引退して「誰かオーボエやるか？」って言われた時「僕がやります」と手を挙げました。やっぱりメロディーが吹きたかったんでしょうか。

—オーボエはすぐに吹くことができましたか？

それはとても運命が味方してくれましたね。中学校の先生が「オーボエというのは中学校の先輩から後輩に教えるだけで習得できるようなそんな簡単な楽器ではない。」と言われたことがありまして、楽器演奏自体はそんなに大変じゃないと思うんですが、演奏する前に揃ってなきゃいけないものが二つあって、それは『ちゃんと鳴るリード(※1)があること』と『楽器がしっかりと調整された状態であること』です。例えば、リードを買ってきたとしても3ヶ月くらい乾燥してあるところに置いてしまうとリードの開きが極端に大きくなりますから、そのままの状態では『ちゃんと鳴るリード』ではなくなってしまいます。それから楽器ですが、中学校に良い音がするメーカーの楽器があったとしても、よく見るとコルクがあちこちかかっていたりどこもちゃんとふさがっていなかったりすることもあるんです。



それだとたとえ名器であろうともうんともすんと音が出ないわけで、これはやっぱり『楽器がしっかりと調整された状態』でないと音が出ない。楽器とリードがちゃんとした状態になっていないとどんなに頑張っても上手にならないし、苦しむだけ。そういうことからして普通は中学校の先輩から後輩に教えるのは所詮無理なわけなんです。でも当時は桐朋学園音楽大学から学生さんと呼んでくださり、月に一度ですがレッスンをしてくれました。レッスンといってもリードを削るのが大半なんですけどね(笑)。で、ふつうは最初から音が出る筈はないんですけども、たまたまりード作りとか楽器の調整ができる音大生が来てくまえて、オーボエをきちんとした状態にしてくれました。ですのでわりと最初から『正しい状態で楽器を吹く』ということを教えることができましたね。

—世界一演奏するのが難しい木管楽器としてギネスブックにも認められたオーボエですが・・・

レッスンなどを見ていて常々思うんですけど、早い指の動きなんかは練習をしたら誰でもできるようになるんです。それに比べて第二オクターブホールの高音を出すのが難しい…。その高音をしっかりと出す方法はいくつかあるんですけど、如何せんリードやら楽器やらいろんな組み合わせがあるんですよ。ちょっとコアな話なんですけど、そのあたりの理論をしっかりとさせたいなあと思っています。その辺の教本を見てもうまくごまかしてあって、触れられないのか触れたくないのか…(笑)。

—ご自身ではその理論はどのように整理されていますか？

言葉にして自分のために残しています。なぜそういうことを始めたのかということ、ドイツで演奏を聴くとオーボエの鳴り方が全然違うんですよ。ドイツ人はどうしてそういう吹き方ができるのか、どうしてあんなふうに鳴らすことができるのか。これは実際見えないものなのでイメージや、どういうときにどんな音が出ているのかを書き留めています。こうやって整理をしていけば少し理論っぽいものが出来る気がしますね。とくにドイツでの僕の先生だったリーバーマン先生は隣でこういうふうに吹きなさいと吹いてくれるんですよ。それはもうぶっ飛ばすんですよ！いやーなんてすごい人なんだと思いました。で、先生が吹いてくれたすごい芸術を自分ですぐに吹いてみるとそういうふうに吹けるんですよ。家に帰ってからも楽しかったな、響いていたなとか思い出して一時間くらい練習してるんですけど、忘れてよくわからなくなり、元に戻っちゃいますね(笑)。だから体の一部分に集中していた、力が入っていた等もメモしておくんですけど、それでもなかなか難しいです。



—リーバーマン先生から教わってよかったことは？

音楽というのはこんなに神々しくありえるものなんだと教わりました。最近音楽の世界からそういうのは消えちゃったんですよ。もう亡くなってしまったんですけど、僕が神様だと思っているフルトヴェングラー(※2)とかあの時代を経験した人が出来なかった「100%の正確さ」は若い人はみんな出来るので、僕は今の人が決して劣っているとは思わないです。けれども音楽の持つ神々しさは失われてきちゃったと思うので、僕はそういうのをできるだけ録音して残していきたいと思っています。お聴きいただいでそれで喜んでいただけたら僕は嬉しい。これから日本で若い世代に教える機会があるのでそういうのは伝えていきたいなと思っています。

—若い世代の人にも留学して欲しいですか？

今は日本もレベルが上がってるので、僕が向こうで受けたようなショックさはないかもしれないですね…。僕が一番ショックを受けたのはリーバーマン先生が吹いてくれたのもそうだけど、実際オーケストラの中で演奏してみたら「違う」と思ったのはやはり大きいですね。ヨーロッパ人の響きの中で体験できることもメモしているんですけど、メモしただけじゃ100%表現できませんから。日本で教わるのとあんまり変わらないんじゃないの？って思う人もたまにいるようで残念ですけど、僕は留学して非常に良い思いをさせてもらったと思います。

—日本とドイツの違いはどのようなところですか？

ヨーロッパっていうのは一人ひとり表現をするということが大切にされています。自分の子どもたちを見てても思うんですけど、レポートをみんなの前で発表してそれについて議論するという授業が非常に盛んでして、自分の中で話をかみ砕いて消化しなければいけない、消化したものをどうやってみんなに伝えるかというのを小学生の頃から習っているんです。どうしてこういう話をしたかということこれが音楽ではとても大切なんです。物語を音楽で表現したりすることがドイツでは非常に大切にされていて、考えてみたらオペラもバレエも演劇も盛んですよ。音楽というものは器楽を上手に演奏するというだけでなく「メッセージを伝える」表現をしてお客さんにわかってもらう」ということでもあると

して、表現をするということはドイツでは非常に大切にされていると僕は思います。

—お客様へのメッセージをお願いします。

今回の公演ではオーボエ奏者の誰もが憧れるシューマンの『3つのロマンス』、それからラヴェルのような美しい和音と響きを持ったプレヴィーユの『ソナチネ』などをお届けしたいと思います。7月という暑い時期とは思いますがわたしの熱い、熱いオーボエを是非聴きにきてください。みなさんと一緒に音楽を楽しめることをとても楽しみにしております。

—本日は貴重なお話、ありがとうございました。

(取材・文：石村 里美)

※1…葦(あし)を薄い板状に削って作ったもので、口にくわえて息で振動させ音を出す。オーボエではこの葦を2枚向かい合わせにして作られたリードを使用。

※2…ドイツの指揮者(1886年1月25日～1954年11月30日)。

さくらプラザホームページにて、渡辺さんのコメント動画を公開中！ぜひご覧ください。



渡辺 克也 Katsuya WATANABE (オーボエ)

東京藝術大学卒業。在学中に新日本フィルに入団。90年日本管打楽器コンクール・オーボエ部門で優勝し大賞も受賞。91年よりドイツに渡り、ヴッパータール響、カールスルーエ州立歌劇場管、ベルリン・ドイツ・オペラ歌劇場管の首席奏者を歴任し、現在はソリスツ・ヨーロピアンズ・ルクセンブルクの首席奏者を務める。ソリストとしてもこれまでハンガリー放送響、ザグレブ・フィル、スロヴァキア・フィル、都響、神奈川フィル、群響、名古屋フィル、日本フィル他と共演。2010年秋より2013年3月まで、産経新聞にて「渡辺克也のベルリン音楽旅行」を連載。現在「ウェブ平凡」にて「オーボエ吹きの休日 ベルリン音楽だより」好評連載中。2011年、第28回日本管打楽器コンクール・オーボエ部門の審査委員長を務める。洗足学園音楽大学客員教授を務めている。ベルリン在住。

■オフィシャルサイト
<http://www.katsuyawatanabe.com/index.html>

Girls Music Festival

輝け!!~第2回ガールズミュージック大会~

2015年3月14日(土)開催

今年3月、第2回目となるさくらプラザ「ガールズミュージック大会」を開催いたしました!

昨年^{ガールズ}に続き、音楽が大好きな女子たちから熱いメッセージ&エントリーがあり、厳選の結果、さまざまなジャンルで活動する7組が予選を通過、本選にのぞみました。



審査員長は昨年にひきつづき、元・プリンセスプリンセスの富田京子さん。今年は新たにTHE GOOD-BYEの衛藤浩一さん、実はロックが大好きというフォーラム(男女共同参画センター横浜)の岩船弘美館長を審査員に迎え、さくらプラザ館長田中を加えた4名。緊張した雰囲気が漂うなか、いよいよ本選スタートです。



トップバッターはブラウニーマーケットで「2億4千万の瞳」!郷ひろみの曲をなんと大正琴で演奏。大正琴の古風なイメージからは想像もつかない激しいサウンドに迫力のステージとなりました。

続いてはシンガーソングライターの^{なかの}Nakanoまる。ストリートやライブハウスで活動中とのことで、50曲もの持ち歌の中から「赤い口紅」(オリジナル)をアコースティックギターで演奏しました。



^{ももか}MOMOK☆は最年少エントリー。中学生とは思えないほど、おとなっぽい雰囲気。「月の涙」(オリジナル)を堂々と歌い上げました。

^{マルオサーター}Maruo30は大好きな曲のひとつ、渡辺美里の「Lovin'you」をカバー。冒頭のアカペラでは自慢の歌声がホールに響きわたりました。



^{ザ ジェネツ}The Genettsは3ピースガールズバンドで、都内のライブハウスでも活動中。「夏蝶風月」(オリジナル)はがっつり激しいロックナンバー!会場を盛り上げました。



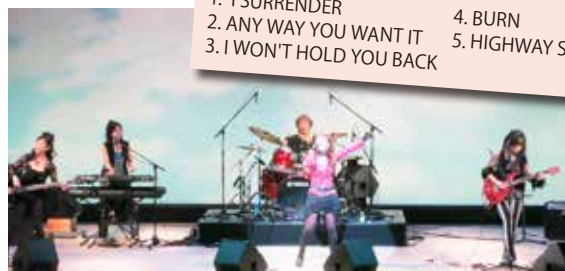
^{メルティングポット}Melting Pot with ^{ノリ&ヒデキ}Nori&Hidekiは名曲「Love is over」(伊藤薫/歐陽菲菲)を幅広い年代のメンバーで演奏。美しいハーモニーに、客席もうっとり。



^{エムエムファイブ}MM5は現役ママ5人組バンド。「Over?Rock」(オリジナル)はママの面白おかしい日常の歌詞をハードなロックナンバーにのせて演奏! 圧倒のパフォーマンスでした。

^{アクアマリン}7組の演奏が終わり、最後は昨年の優勝バンドAQUAMARINEによるゲストライブ。この日のために、練習を重ねてきたそうです。名曲揃いに客席も大盛り上がり! さすが結成27年、貫禄のステージでした。

AQUAMARINE セットリスト
1. I SURRENDER 4. BURN
2. ANY WAY YOU WANT IT 5. HIGHWAY STAR
3. I WON'T HOLD YOU BACK



そして、審査終了...「どのグループもレベルが高い!」と審査員も高評価の中、ついに結果発表です。

結果発表 優勝 MM5

フォーラム賞 MOMOK☆

さくらプラザ賞 Maruo30



富田京子審査員長より:

みなさん素晴らしいです。音楽は算数とは違うので、正解もないし、聴く人の好みや、その日の運なんかも左右されるので、たとえば今日入賞できなくても、「もうダメだ」「才能がないんじゃないか」などは絶対に思わず、続けていくことが「音楽をやっていたよかった」という想いに繋がっていくと思います。おばさんが元気(笑)なのが嬉しかったです!

受賞者 インタビュー MM5



※ベースのMakikoさんはお子さんのお迎えのため撮影に間に合わず...MM5は5人組バンドです!

—演奏を終えてひとことお願いします!

Vo.Shinobu (以下S):これがMM5!と自分達らしく表現でき、音楽の大先輩にクリック練習の成果を評価して頂いた事が、光栄でした。

Gt.Kyon (以下K):富田京子さん(大ファンです)と衛藤浩一さんにお会いできて、感激でした。

Key.Akko (以下A):MM5を知らない方々に知ってもらえて良かったです。

Bass.Makiko (以下Ma):結成以来初の大舞台で緊張感もある中、会場の雰囲気が良かったのか、楽しくできたと自負しております。

Dr.Mina (以下Mi):最高に楽しく演奏できました。この様な場を作って頂き、感謝・感謝です!

—音楽をはじめたきっかけは?

S:14歳で友達にギターを借り、15歳でロックに目覚め、16歳で初バンド結成。以降数々のバンドを経験してきました。

K:中学生の頃、チェッカーズを見て、自分も絶対にバンドがやりたい!と思った事です。

A:6歳の時発表会でドレスが着たいため、クラシックピアノを始めた事です。

Ma:イカ天・ホコ天などのバンドブームで、バンドのメディア露出が盛んな時期と青春が重なり、真似事から始めました。

Mi:吹奏楽部でパーカッションを担当して、ドラムにはまりました。

—今後の目標はなんですか?

おばあちゃんになっても、この5人でやっていけたら最高です!!聴いて下さる方が鳥肌の出るような、誰が見てもカッコイイ!と言われるバンドにしたいです。一番の目標は、メジャーデビューです!

年に6回程度、都内や横浜市内でライブ活動を行っています。
新曲のレコーディングが6月に完了、CDも発売中。
8月2日(日)につくストリートライブ サマフェス出演決定!
<https://www.facebook.com/mm5yokohama>
ブログ:<http://mm5yokohama.seesaa.net/>

受賞者 インタビュー MOMOK☆



—出場した感想は?

会場がすごく綺麗で大きくてビックリしました。フォーラム賞をとれて嬉しかったです。

—音楽をはじめたきっかけは?

なんとなく流れで^^; 通っていたダンススクールにボーカルコースがあって習い始め、ボーカルをやるなら楽器をやってみようということでギターを始めました。

—今後の目標はなんですか?

バンドのボーカリストとしてメジャーデビューしたい!横浜スタジアムでライブがしたいです。

7/27 四谷天窓、10/18 フォーラムおまつり
受験生なので10/18以降はライブをお休みする予定です。

受賞者 インタビュー Maruo30



—出場した感想は?

正直、レベルの高さに驚きました。久しぶりのステージでとても緊張しましたが、ホールの音響が良く気持ちよく歌うことができました。まさか賞を頂けるとは思ってもいなかったのがビックリしました。「音楽を続けなさい」と言われているようで私の背中を押してくれるものとなりました。

—音楽をはじめたきっかけは?

気がついた時には歌ってましたね(笑)。母のお腹の中に居る時から歌ってたんじゃないかと思うくらいです。幼稚園の頃にオルガンを習い始めてからピアノ・トランペット・サクソフ・ギター・三線など色々な楽器に挑戦しています。

—今後の目標はなんですか?

沢山の人の心に歌を届けられるよう練習を重ね、[歌い続ける]ことが目標です。

無理なく・ゆっくり・いつまでも、という気持ちで音楽活動をしています。YouTubeに動画をアップしていますのでよかったらご覧ください。少しずつ動画を増やしていきますので、気長に待ってくださいね(笑)

受賞者のみなさん、おめでとうございませう!これからも音楽活動がんばってください!さくらプラザは音楽に情熱をささげる女子たちを応援しています!!

声を出すって、歌うって、たのしい!

ソプラノ歌手 市原 愛の ようこそ歌の世界へ!

2015年 5月 23日(土)開催

戸塚出身のソプラノ歌手である市原愛さんが、未来を担う小学4~6年生の子どもたち20名に、声楽の魅力をたっぷりとお伝えしました。スタッフの桑田がその模様を写真とともにレポートします!

歌が好きなのは
手を挙げてみてください!



市原さんのそんな問いかけから始まったワークショップ。見事、全員元気に手を挙げてくれました!今日はそんな歌が大好きな子どもたちに、市原さんが1時間の声楽ワークショップを行います。

①声種(せいしゅ)ってどんな風に分かれているの?

まずは声の基本について!ソプラノ、アルト、テノール、バス、代表的な人間の声を、CDを聴きそれぞれの印象をみんなで考えます。

「ソプラノはヴァイオリンみたいな音!」
「アルトはソプラノよりも太い声だった」
「バスは喉が開いたような声かなあ…」

みんな、積極的に意見を出していきます。



ちなみにテノールは市原さん曰く、「ドラマティックで感動的な声」だそう!



②歌手のお仕事って、どんなもの?

オーケストラとの共演、オペラでのキュートな娘役、市原さんが実際にステージで歌っている姿がスクリーンに映し出されます。みんな興味津々!メイクや着ているドレスによっても、印象はガラリと変わりますね!

「マイクを使わなくても、訓練をした人間の声は、どれだけ大きなオーケストラの音にも勝ってしまうんです。」



市原さん

③「BELIEVE」を歌ってみよう!

「みんな、そろそろ自分でも歌ってみたいくなってきたんじゃないかしら?」

音楽の授業でも定番の合唱曲「BELIEVE(杉本竜一作詞・作曲)」。卒業ソングとしても人気の高い曲です。今日はこの曲を題材にして、歌うことへの理解を深めていきます。

ちなみにピアノ伴奏は、市原さんの中高生時代の同級生でもある、浅野衣美さん。当時のクラスメートたちとは、今でも仲良しだそうです!



「とても良かったけど、どうやったらもっとうまく歌えるようになるか、一緒にやってみましょう。」

鏡の方向に向き直り、まずは立ち方をチェック。



市原さんのワンポイントアドバイス

- ☆肩幅に足を開いて、どちらかの足を少し前に出すと重心が安定してグラグラしないよ。
- ☆あごを引いて、肩が縮こまらないようにリラックスすると声が出やすいよ。
- ☆歌い出しは息をしっかりと吐ききってから吸うと、肺にたくさん空気が入るよ。

「楽譜の記号をよく見てくださいね。ピアノの伴奏も記号によって強くなったり弱くなったりします。あとは歌詞をなんとなく流してしまわないこと。歌は歌詞の意味がとても大切です。」
「いま未来の扉を開けるとき」というフレーズが2回出てきますが、これはなぜでしょう?」

「この歌詞が大切だから?」

「そう!だからわざわざ繰り返し返したんですね。」



④市原さんの歌声を聴いてみよう!

ドレスに着替えた市原さん。オペラ『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」、NHK連続テレビ小説『だんだん』劇中歌「いのちの歌」を歌ってくれました。その声量、表情の豊かさ、感情をこめたプロの歌にみんな釘付け。イタリア語、日本語、言葉は違っても歌詞を大切に歌うことは同じ。涙ぐんでいた保護者の方もいたようです。



市原さんへ

子どもたちからの
メッセージ

- ・今日はとてもきれいな歌声をありがとうございました。今回のことで歌について改めて深く考えることができました。
- ・また今度会うときは、もっと練習して、もっと歌をうまくしたわたしになっているといいです。
- ・今日はありがとうございました。もっと歌が好きになりました。友達とコーラスをやっているのが、今日教えてもらったことをいかして歌いました。
- ・先生のうた声はすごくきれいでびっくりしました。先生におしえてもらった、もっとうたがすきになれました。音楽のじゅぎょうでも、もっとしょうずにうたえるようにがんばります!しょうらいのゆめは、かしゅになりたいです!!
- ・今日は本当にありがとうございました。とても楽しくて、時間が過ぎるのがはやく感じました。市原愛さんの生歌をきけてうれしかったです。感動しました。



*ワークショップアンケートより抜粋(原文ママ)

さくらプラザHPIにて
ダイジェスト動画
配信中!



撮影:武藤章

市原さんより子どもたちへ

このようなワークショップは実は初めてでした!みんな、こちらからの問いかけに本当に素直な気持ちをぶつけてくれて…!実際に歌ってみようというコーナーでは、最初なんとなく楽譜にかじりついて真剣に歌っていたけれど、最後、お父さんお母さんの前で発表会というかたちで歌ったときには、姿勢もよく表情も豊かで、本当に明るく自信を持って歌ってくれていたの、とっても嬉しかったです。

市原 愛 Ai ICHIHARA

東京藝術大学、ミュンヘン国立音楽大学大学院に学び、プリンツレゲンテン劇場、パイロイトの辺境伯爵劇場、バーデン州立歌劇場、ゲグギンゲン・クアハウス劇場、アウグスブルク歌劇場(専属ソロ歌手)、ハンブルガー・カメラータ、ミュンヘン放送管に客演。国内では、読売日響、都響、東京フィル、新日本フィル、日本フィル、神奈川フィル、大阪フィル等との共演など多彩な活動を展開。2013年12月のトリノ王立歌劇場日本公演ではヴェルディ「仮面舞踏会」でオスカル役に起用され、その歌唱力と演技で聴衆を魅了した。2014年第63回神奈川文化賞未来賞受賞。2015年2~3月には、錦織健プロデュースオペラ、モーツァルト:「後宮からの逃走」に出演。好評を博した。 ■公式サイト <http://www.aiichihara.com/>

参加してくれたみなさん、あたたかく見守ってくれた保護者の方々、ありがとうございました!さくらプラザでは随時、このような講座・ワークショップを開催しています。今後の予定につきましては、裏表紙のスケジュールをご覧ください。



⑤発表会

「歌手とピアノは共同作業です。自分が歌っていない時でもピアノが盛り上げてくれるので、間奏のところもピアノに気持ちをこめて集中してみましよう!」

ラストは、子どもたちによる「BELIEVE」の発表会!見守ってくれたお父さん、お母さんのほうを向いて歌いました。短い時間でしたが、1回目に歌ったときとは大違い。声も大きくメリハリがつき、何より、歌詞の意味をなぞりながら丁寧に歌っているようでした。



出張! THE LEAPSの行ったるチャン!

NANA-A

MAYOU

第4回 かねこふぁ〜むへ行ったるチャン!

連載4回目は「舞岡ふるさと村・かねこふぁ〜む」にて梅のもぎとり体験!
最後にはもちろんライブもお届け☆さあ! さっそく行ったるチャ〜ン!

取材当日は雨...リープスの晴れ女伝説(実はライブの日はあまり雨が降らない!)が
敗れたこの日。。。
でもお天気に関係なく、集合場所の喫茶店に到着すると、もぎとり体験を今か今
かと待つお客さんが! まずは紙芝居で「梅の木」の1年をお勉強します。



もぎとりのコツ、おいしい梅の見分け方など
を伝授いただいた後にいよいよ梅園へ!



NANA-A(以下N):「大きくて真ん丸の方がいいって言ってたよね!？」
MAYOU(以下M):「柔らかくて、結構すぐ取れる!」
N:「でもまだ小さいものもあるね。」
M:「小さい頃に梅味のチューイングガムがすごく好きで、ちょうど今見てこの
絵がイラストになってたのを思い出した!」



金子社長

金子社長にお話を伺った所、かねこふぁ〜むは今年で27年。
はじめは社長のお父様が梅を30本くらい植えて、それを移していったりして
現在園内には200本以上の梅の木が植えてあるそう。
「200まで数えただけ今はそれ以上あると思う。」とも!
そして、収穫の時期によって梅の使い道は変わってくるそうで...
N:「梅酒にしたーい!」
なんて声も... (汗)
もぎとり体験には多い時に50~100人の方がいらっしゃるとか。
また、もぎとりの他にも「うめ塾」「かき塾」という梅や柿の生成の方法を伝
授&野菜の収穫という体験もできるそうです!



さあ! たくさん収穫した所で最後はかねこふぁ〜む、喫茶「あとりえ」に全員集合!
THE LEAPSライブの始まり、始まり!!
「雨の音も楽器だと思って聴いてください!」
そんな一言で先日発売された2ndシングル♪ファンタスティックRADIO♪からライブ
はスタート☆
MCではおなじみの戸塚トークを挟みながら...つかみはOK!
続いて♪HAPPY BIRTHDAY♪でお客さんの手拍子にのせて温かなメロディーを。
最後はおなじみ♪THE LEAPS♪を元気に演奏して、ライブは幕を閉じました...!

【お問合せ先】
かねこふぁ〜む
〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町1911
TEL:045-823-1222
定休日:月・火・水およびお盆、年末年始
HP: <http://www1.m.jcnnet.jp/kaneko-farm/>

ライブ終了後、梅ジュースの差し入れに「おいし〜い!」と満点の笑
顔を見せたTHE LEAPS。なんでも、「幼稚園の時に芋掘り遠足で舞岡に
来た!」なんて遠い記憶も思い出したりしたとか。改めて、リープスの
ルーツ=戸塚を感じる1日になったそう。
さて、次回はどこへ行ったるチャン!?

THE LEAPS(ザ・リープス)
2012年2月29日(閏日)・LEAP DAY結成、横浜市戸塚区出身。生まれも育ちも超近所同士である Vocal&Guitar・MAYOU(ex.ロリータ
18号)とDrums&Vocal・NANA-A(ex.THE PINK☆PANDA)による2ピースロックバンド。2ndシングル「ファンタスティックRADIO」が現在
ライブ会場物販・ディスクユニオン一部店舗にて大好評発売中!
戸塚ではかねこふぁ〜む・喫茶「あとりえ」にて1stシングル、2ndシングル共に購入可能!

フランスの魅惑
-L'allure de la France-



こんにちは、ピアニストの安田英主です。
7月のフランスは国をあげての一大行事が行われます。
フランス共和国の成立を祝うフランス革命記念の軍事パレード、
パリ祭(国祭)です。フランス革命は1789年に起こり、芸術家や芸術
そのものの体制や存在意義にも大きく影響しました。
昨年は日本の陸上自衛隊もパレードに参加したそうです。

さあ今回は、パリ1区のフレンチレストランをご紹介します。
『Les Cartes Postales』:日本語訳は「絵はがき」。
写真のように、店内にはポストカードがスラリと飾られています。

さて肝心なお料理、クラシカルなスタイルを基調として、申し分なく
美味で、どこか懐かしく、優しさと温もりで溢れる至福の味が味わ
えます!
私は前菜で「手長海老のサラダ仕立て」をいつも頂くのですが、実
はこれ裏メニュー。開店当時からメニューは、前菜のカニのガ
レットとデザートのアモンドクリームのパイ包み焼きだそうです。

クラシカルなのは料理だけではなく!
食しながら、よく耳を澄ますと・私のCDが聴こえるではありませんか!!!!
私のCDを全種揃えてご厚意で流して下さり、私の演奏会のポスターまで飾っ
て下さっています。
このコラムの取材でお店へ伺った時、あるフランス人男性がお店の方に「演奏
しているピアニストは誰ですか?」とわざわざ質問されていて、嬉しいと同時に
ピアニスト冥利に尽きますね!

1988年にオープンし、今年27年目を迎えるこちらのレストラン。
こだわりの料理を作ってお客さまのオーナーシェフの渡辺芳正さん。にこやかに
おもてなしをされる成田佳子さん。皆でしっかりと支えています!
パリにお越しの際は是非足を運んでみて下さい。食の良い思い出になるはず
です。



ひでかず
安田 英主プロフィール
第6回クライネフ国際ピアノコンクール、グランプリ及びクラシック作品最優秀演奏賞受賞。18歳でパリ国立高等音
楽院ピアノ科首席合格(ジャック・ルヴィエ氏師事)その後、国家資格のディプロマを得て修了。
2014年7月より、4枚目となるCD「Hidekazu Yasuda Piano Recital in 2013 LIVE」を好評発売中。辛口でハード・ボイ
ルドな独特の感性を十二分に発揮させたライブ・レコーディング盤である。
2015年8月20日(木) ブランチコンサートVol.15 ~舞曲に寄せる語り尽くせない想い~ *詳細は裏表紙をご覧ください



デビュー10周年記念 三浦友理枝ピアノ・リサイタル
2015年5月16日(土) 14:00開演

**新連載 さくらプラザ サポートアーティストによる
コンサート・レビュー**

未来を担う若い演奏家に、さくらプラザ
主催の公演をレポートしてもらおう新コー
ナーです!
Vol. 1

Q1 本日のコンサートはいかがでしたか?
温かい客席の雰囲気にも包まれ、様々な種類のピアノ
曲を聴くことができて、楽しい時間を過ごせました。
曲の解説や三浦さんの曲への思い、エピソードなど
をお話して下さったので、今まで聴いたことのある
曲も印象がまるで違い、音楽も、自分自身も、生
きていることを改めて実感しました。あまり演奏さ
れることのない曲の解釈や、演奏を工夫されたもの
姿に、新しい曲に挑戦したいという思いに駆られてい
ました。

Q2 心に残った曲とその理由は?
ラヴェルの「水の戯れ」です。キラキラとした高音
が、光が水滴に反射して、その戯れを目の当たりに
しているように感じました。聴覚からの刺激が、視覚的に
イメージされる神秘的な空間を体験しました。もと
も、ドビュッシー等フランスの作曲家の曲が好きで
よく聴いていますが、作曲家が五感でとらえたも
のが音として表現されるのが不可思議でたまらない
のです。

Q3 演奏家として参考になったところは?
譜面から、作曲家の意図を汲み、それに加えて、演
奏者のオリジナリティを演奏で表現しなければなら
ないクラシックは難しいと常日頃感じています。
三浦さんの演奏では、曲ごとのキャラクターがこ
ちらに伝わってきました。また、会場のお客様一人一
人に話しかけるような感じが印象的でした。私も自
分の表現したいことをしっかりと伝え、会場と一体と
なる演奏を心がけたいと思いました。

今回のレビュー
おおさわ りなこ
大澤 理菜子 (ヴァイオリン)
東京藝術大学音楽学部3年在
学中。2014年日本ヴァイオリン
コンクール銅賞。
【初めて買ったCDは?】
ワディム・レービンのヴァイ
オリン曲が収録されたもの。
【最近ハマっていることは?】
いちご狩り
【好きな食べものは?】
焼き芋、手羽先揚げ

さくらプラザ ユーザーズ・ヴォイス USER'S VOICE

Vol.2
ShuShuMusic

さくらプラザをご利用いただいた団体の方の声を毎号お届けするコーナーです。

QUESTION

- 団体名：ShuShuMusic
- 団体活動歴：3年目
- 2015年3月ホールにて、「シュシュと楽しもう♪ 歌とリトミックコンサートVol.4」開催



2階席から見た公演の様子



代表：森永さん

- 1. どんな活動をしている団体ですか？**
0才から楽しめる親子コンサートを戸塚で主催しています。歌とリトミックを中心に聴くだけでなく、体感、体験できる空間を提供しています。さまざまな楽器で、彩りが豊かなところも特徴です。出張演奏なども行っています。
- 2. どんな方が参加をしていますか？**
音大出身の演奏家、指導者たちで企画・構成、演出、演奏で参加しています。お客様は戸塚区民を中心に市内・近郊の0才～大人。三世代に渡りお楽しみ頂いています。
- 3. 活動のモットーを教えてください。**
音楽をより身近な場所で身近な人と気軽に楽しんで頂くこと。「聴いて・観て・参加するコンサート」がコンセプトです。
- 4. さくらプラザを選んだ理由、おすすめポイントを教えてください。**
①駅直結でアクセスが大変良い。 ②お手洗い、授乳室、車いすスペースなど設備が充実している。 ③音響環境が大変恵まれており、常設のピアノも素晴らしい。 ④いつも優しく親切に対応して下さるスタッフのみなさん。

フランス語のchouchou=「お気に入り」という音の響きから「ShuShuMusic」と名づけました。私たちのコンサートでお気に入りの1曲を見つけてもらえたら、私たちのコンサートがお気に入りの時間になってもらえたら、という思いが込められています。是非一度遊びにいらしてください。詳細はFacebook「shushumusic」まで。



公演の様子

今年もやります！さくらプラザ オープンデー！
この夏のテーマは

真夏の子ども探検隊

～ひみつの海賊島で集めよう5つのカギ！～

8月31日に開館2周年を迎えるさくらプラザ。毎年夏にはオープンデーを開催しています。今年も家族みんなで楽しめるイベントを盛りだくさんでお届けします。ぜひ足を運んでみてください。『SAKURA』ではオープンデーの1日をご紹介します！



- 9:30
- 11:00
- 12:00
- 13:00
- 14:00
- 15:00
- 16:00

各イベントの詳細の時間・参加方法はチラシをご覧ください。

男は背中では物語る 戸塚見返親仁

其之十一

其之十一の後ろ姿は...

「喜多屋ダンク」の北島です。猫雑貨、鉄道模型、ジグソーパズル豊富に揃っています。お待ちしております！



猫雑貨に鉄道模型・パズルが並ぶ店内は一見すると統一感が無く見えますが、これこそが趣味の店、喜多屋ダンク。会長の北島さん曰く「理論的に商売をしている方はうちをばな店だねと言うかも知れませんが、でも何屋かはお客様に決めていただければ良いと思っています。お店を続けていくには、何でもやるというのが私のポリシーです。」



親仁に逢いにしよう！
喜多屋ダンク
住所：横浜市戸塚区 戸塚町10 ラピス1ビル2階
TEL: 045-864-2580

【営業時間】
10:30～20:30 (不定休)

親に一問一答！

- Q. 店名の由来は？
A. おもちゃ屋の喜多屋と、模型店のダンクというお店を経営していて、それを一つに合併したから喜多屋ダンクなんですよ。
- Q. 戸塚でお店を始めた理由を教えてください。
A. 昭和36年に菊屋デパートでおもちゃ屋を始めたのが始まりです。
- Q. 戸塚の好きなところを教えてください。
A. 柏尾川かな。
- Q. 北島さんの趣味はなんですか？
A. 社寺仏閣巡りかな。有名な宗派の総本山を巡るのが好きです。
- Q. どのような音楽がお好きですか？
A. イチオシのアーティストを教えてください。
- Q. 中学でビートルズを聴いたことで、洋楽が好きになりましたね。
A. 47都道府県で行ってないのは福井県だけ。永平寺に行きたい。



次号の親仁は・・・？

さくらプラザオープンデー 2015 真夏の子ども探検隊
～ひみつの海賊島で集めよう5つのカギ！～

- 日時 7/25 (土) 9:30～16:00
- 会場 戸塚区民文化センターさくらプラザ
- 料金 無料

さくらプラザオープンデー 2015 スペシャルステージ
カンジャマ・マイムの「おしゃべりなパントマイム」

【第1回】11:00開演 (10:30開場)
【第2回】14:00開演 (13:30開場)

全席指定 各回 ¥500 (3歳以上有料) ▶ さくらプラザ窓口・TELにて好評発売中

3歳未満のお子様はひざ上での鑑賞は無料です。お席が必要な場合はチケットをお買い求めください。

さくらプラザコンサートスケジュール

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)
詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

隔月、金曜夜8時、ベートーヴェンのピアノの調べに酔いしれる。

若林 顕セルフプロデュース ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 全32曲

各公演ともに全席指定 前売2,000円・当日1,500円

- Vol.8 7/10(金)
 - Vol.9 9/18(金)
 - Vol.10 11/20(金)
 - Vol.11 1/22(金)
 - Vol.12 3/18(金)
- 各回20:00開演



好評
発売中

びっくり!感動!戸塚にパントマイムがやってくる!!

カンジャマ・マイムの 「おしゃべりなパントマイム」

7/25(土) [第1回] 11:00
[第2回] 14:00
各回 全席指定 500円

※3歳以上有料。0〜2歳児はひざ上での鑑賞の場合のみ無料。



好評
発売中

春風亭小朝 独演会

8/22(土) 13:30
全席指定 3,500円

※さくらプラザでは窓口のみ取扱い。



好評
発売中

小編成の弦楽合奏でヴィヴァルディの「四季」を中心にお届けします

前橋 汀子と弦楽合奏 四季 ヴィヴァルディ

11/7(土) 15:00
全席指定 戸塚区民 3,000円 / 一般 3,500円
前橋 汀子 (ヴァイオリン)
森下 幸路 (ヴァイオリン) ほか



完売御礼

※チケット抽選申込は6月30日で終了しました。

©藤山記信

数ある名曲を主力派アーティストの演奏とともにお楽しみください

午後の名曲散歩

各公演ともに全席指定 2,000円

Vol.5 オーボエで奏でる
愛と情熱のクラシック

7/22(水) 14:00 渡辺 克也(オーボエ)
古澤 幹子(ピアノ)



好評
発売中

Vol.6 多彩な音色、
心にしみるサクソフォン

9/16(水) 14:00 彦坂 眞一郎(サクソフォン)
東井 美佳(ピアノ)



世界で活躍する若手アーティストが贈る…45分間の優雅なひととき。

ランチコンサート

Vol.15 舞曲に寄せる語り尽くせない想い

8/20(木) 11:30 安田 英主(ピアノ)
全席指定 1,000円



好評
発売中

各公演ともに全席指定
1,000円
Vol.16~18
3公演セット券 2,500円

さくらプラザ電話予約
3公演セット券 7/16(木)14:00~
各公演単独券 7/23(木)14:00~
*窓口販売は翌日9:00から

まもなく
発売

Vol.16 光と影が織りなす幻想とノスタルジー

10/29(木) 11:30 菊地 美涼(ピアノ)



Vol.17 さくらプラザ サポートアーティスト

12/21(月) 11:30 早瀬 綾香(ヴァイオリン)
樹神 有紀(ヴィオラ)



Vol.18 厳凍の先に~悲哀のロシア~

2/18(木) 11:30 安田 英主(ピアノ)



講座スケジュール

ゆかた見返り美人養成講座

7/23(木) 13:00~16:00
一般 2,000円 / 学生 1,000円

※申込受付中



日本舞踊師範である講師が、美しく着くずれしにくいゆかたの着方、美しい立ち居振る舞いをレクチャーします。

エレナの口笛講座

土曜日 9/12・26、10/10・31、11/14
11:00~12:00
全5回 3,000円

※7/15(水)14:00~電話予約開始



まったく吹けない人にも、音の出し方や音程の取り方のコツを分かりやすく教えます。最終回は受講生による発表会あり。

編集後記

早いもので、さくらプラザも8月31日で丸2年が経ちます。皆さまのご期待に添えるよう、スタッフ一同なお一層頑張ります!(飯島)市原愛さんの子ども音楽ワークショップをレポートしました!子どもたちの歌声に感動…。詳しくはP.6をご覧ください。(桑田)すっかり暑くなってきましたね。只今スタッフはオープンデーに向けて準備の真っ最中です。家族みんなで遊びにいらしてくださいね。海賊島の仲間たちが皆様をお待ちしております!(佐々木)

さくらプラザ オープンデー 2015
真夏の子ども探検隊
~集めよう5つのカギ!~
7/25(土) 9:30~16:00
※詳細はP.11をご覧ください。

戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17
戸塚区総合庁舎 4F

http://www.totsuka.hall-info.jp

event@totsuka.hall-info.jp



Vol.12
7・8月号